

はじめに

皆さんは、自身のセクシュアリティ(性のあり様)について考えたことがあるでしょうか。自身のセクシュアリティについてあまり意識したことがない人もいるかもしれませんね。一方で、例えば、からだの性とは異なる性で生活することのほうが居心地よかったり、同性を好きになったり等、自身のセクシュアリティについて考えている人もいます。

皆さんは、セクシュアリティについてどの程度知っているでしょうか。「LGBT+」や「SOGI (E)」という言葉は知っているかもしれませんね。また、SDGsの中にジェンダー平等という言葉があることを知っている人もいますね。

セクシュアリティは自分自身のことや他者のことを考えたり、居心地よい関係や環境をつくる上でとても大事な要素です。ここでは、セクシュアリティについて一緒に考えてみましょう。



学内相談窓口

東北大学 学生相談・特別支援センター

学生相談所 TEL 022-795-7833



特別支援室 TEL 022-795-7696

<http://www.ccds.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学 保健管理センター



メンタルヘルス TEL 022-795-7829

<http://www.health.ihe.tohoku.ac.jp/>

学外相談窓口

よりそいホットライン (セクシュアルマイノリティ専門ライン有)

<https://www.since2011.net/yorisoi/n4/>

みやぎ男女共同参画相談室

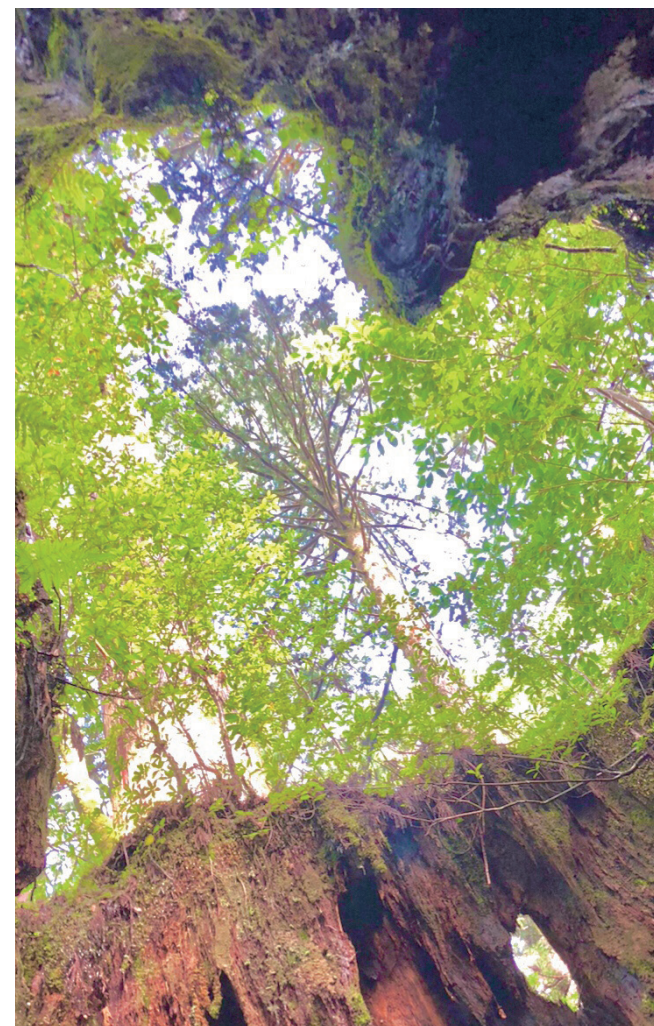
「LGBT(性的マイノリティ)相談」

[https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/](https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/jigyou-soudan.html)

[kyosha/jigyou-soudan.html](https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/jigyou-soudan.html)

相談したいときに 相談しやすいところに

LGBT+ 相談 🔍 検索



EMPOWERMENT Series ⑪

セクシュアリティ

—自分たちのこと—

東北大学 学生相談・特別支援センター

セクシュアリティとは

セクシュアリティは私たちの性のあり様を表す言葉で、以下の4要素の組み合わせからセクシュアリティを認識します。

- ① **こころの性(gender identity)**
自身の性別についての認識
- ② **ふるまう性(gender expression)**
服装、行動、振る舞い等についての好み
- ③ **好きになる性(sexual orientation)**
恋愛や性愛の対象
- ④ **からだの性(sex assigned at birth)**
生物学的なからだのつくり、性染色体、性器、ホルモン量など

各要素をスペクトラムもしくはグラデーションで捉えます。このスペクトラム/グラデーションに含まれない「どちらでもない」「決まっていない/決めていない」「わからない」人もいますし、変わる人もいます。

♀  ♂
こころの性(性自認、gender identity)
×

♀  ♂
ふるまう性(性表現、gender expression)
×

♀  ♂
好きになる性(性的指向、sexual orientation)
×

♀   ♂
からだの性(身体的性、sex assigned at birth)

LGBT+とSOGI(E)とは

LGBT+とは、女性のことが好きな女性であるレズビアン(Lesbian)、男性のことが好きな男性であるゲイ(Gay)、男女いずれの性も好きになれるバイセクシュアル(Bisexual)、出生時のからだの性とは異なる性を生きる/生きようとするトランスジェンダー(Transgender)、LGBTに含まれない様々なセクシュアリティを表す+を表した言葉です。ただ、全ての人がこれらに該当するわけではないため、マイノリティ(少数派)としてとらえられがちです。

一方、SOGI(ソジ)とは、好きになる性(Sexual Orientation)とこころの性(Gender Identity)、それぞれの英訳のアルファベットの頭文字をとり、誰もが持っている「性指向/性自認を表す略称」です。そしてこれは、それぞれの性のあり様に関わらず平等であるということを表しています。またこれに加えて、ふるまう性(Gender Expression)を含めて、SOGIE(ソジー)と表すこともあります。

お互いを知ること 居心地よい関係や環境へ

この機会に自分の性のあり様について考えてみませんか。自分の性のあり様を知ることは自分のことを知ることもなります。

また同時に他の人の性のあり様についても目を向けてみませんか。そうすることで相手のことを深く知ることができます。

そして、みんなで居心地のよい関係や環境をつくっていきましょう。

自分の性のあり様に 悩んでいる場合

話しにくいこともあると思いますが、一人で抱え込まず、必要に応じて、信頼できる人に相談してみてください。性のあり様について悩んだ際は、学内の相談窓口も活用してみてください。皆さんの大学生活が居心地よいものになるよう、できることを一緒に考えましょう。

周りの人が性のあり様に 悩んでいる場合

まずは、「わかろうとする」ことから始めましょう。周りの人がその人の性のあり様について伝えてくれたときは、まずは、伝えてくれたことに「ありがとう」、そして、大切にしましょう。

あなたのことを大切に思い、信頼しているからこそ、その人が大切にしていることを話してくれたのだから、同じように大切にしましょう。そして、勝手に他者に伝えることはやめましょう。

